

拝啓、横須賀市民生局福祉子ども部生活支援課、八橋殿.....2025/07/30

http://www.777true.net/The-Evidence-Data-for-the-Compensation_20250729.pdf

件名;地代滞納での土地返還訴訟の最高裁上告審鈴木実質勝訴、
及び未納地代(2017 年分→現累積 120 万)の支払い方法.

令和5年(ワ)第 166 号建物収去土地引き渡し請求事_判決の趣旨-原告の請求

1:賃貸物件土地の更地化で引き渡せ。

2:滞納金89万2170円。

$2017 \sim 2022 = (5 \times 12 + 5) \times 12930 = (840450) \times$ 遅延利息=89万2170円

及び令和5(2023)年6月以後の明け渡し期間での1万2930円/月を支払え。

$(2025/7 - 2023/5 = <3 \times 12 + 2> \times 12930 = 49,1340 \dots \rightarrow$ 総計=138,3510;

訴訟費用は被告の負担とする。

4:第1項と第2項に限り仮に執行する事ができる。

強制立退きは勝訴回避できたが、今後も居住可能なためには[滞納弁済と迷惑料弁済]支払いが必要、現在鈴木には変わらず刑事犯罪被害継続中で必要な賠償報償所得ができない。

当局への要請:地代未納発生の原因犯罪と加害者-関係当局の責任賠償。

(1)従来生活保護生活で地代支払い完遂、2017 年当時、米軍筋在日朝鮮人の臨家の飯田康弘が夜間騒音で一途睡眠妨害、その都度警察苦情を繰り返したが、横須賀市浦賀署は無法放置、事件背景重大問題が当時筆者は素粒子論不正研究-研究者の刑事訴訟を実行しつつあった。

(a)巨額長期不正公費研究の警察告発.....この文書は判りやすいです、

<http://777true.net/Defendant-perjury-testimony.pdf>

(b)事件核心部の偽証❶被告久後汰一の答弁書偽証証言

<http://777true.net/Academism-Brutarity-and-the-World-Facing-Extinction.pdf>

(c)在日朝鮮人無法特権問題;

<http://www.777true.net/Korean-Japanese-must-opt-Japan-by-Exposing-Own-Betray-and-Escaping-from-the-Cursed-Grudge.pdf>

[2]:迷宮入り無法放置問題:政治報道活動家の暗殺、陰謀による政治抹殺！！

❸在日朝鮮人の決定的特権証明！！

(2)当時、未受領年金累積 180 万の存在が通知で判り、これを原資に生活保護停止と三重県低価格住宅転居を決意、決行した(2017/10),だ所得獲得目的の不正論文審査 6000 万円賠償の民事裁判が相手偽証-判事誤審で敗訴、物価高で 2018/6/26、横須賀出戻り転居、この結果、2017~2024 が滞納年数=7 年に及ぶ、滞納催促の都度、特殊事情説明で容赦頂いた。

速報-(量子重力)論文不正審査被害事件の誤審判決

http://www.777true.net/the-convergence-to-genuine_J111--Trial-on-The-Theisis-Yes-or-No.pdf

2018/3/19 裁判所は露骨な暗黒裁判。兎も角主役論文の“真偽立証”に踏み込まない、第三者鑑定での弁論再開も却下。..❶被告久後汰一の答弁書偽証証言

(3)最高裁での上告審に対して原告は答弁書無提出結果、鈴木実質勝訴だが、おそらく原告へ答弁書提出停止の高位権力からの圧力が働いたとみる、その理由は最高裁にとり、世間開示出来ない上告内容だからだ。.....この文書は判りやすいです、

<http://www.777true.net/Jyokoku-Riyuusho-EX-20240503.pdf>

(4)第3(基本的人権侵害の憲法違反)資料。

上告理由本編Ⅰ、及び以下Ⅱ全てが人権侵害です.....この文書は被害一部分

Ⅱ：50年に及ぶ数多非合法無法上告人被害の実態事実証拠資料の提示。

以上は東京高裁提出の控訴理由書に記載されてて、本理由書では補足証言を追加控訴理由書の証拠文書8。不起訴告訴状写し6通＋不審事件経過報告書。

(1)過去、鈴木本人及び家族が実経験した未解決無法放置事件リスト(1972~1995)

段ボール箱半分ある記録資料から圧縮簡単化証拠資料になります(1995~2023 略)。

(2)悪意ある歯科医療被害(1986)-被告山田喜久医師

＋検察審査会申立書

(3)悪意ある耳鼻科医療被害(1989)-被告青木大三郎耳鼻科医院長

＋損害賠償要請書<神奈川医師会＋加藤慎一弁護士>

(4)悪意ある耳鼻科医療被害(1990)-被告小川活二横須賀市民病院医師

＋損害賠償請求書

(5)

(6)暴行障害事件(1980)-被告高原春雄

＋検察処分通知書＋検察審査会申立書

(7)偽装交通事故障害事件(1996)-被告三好利幸

＋バイク衝突障害事件経過報告書

(8)母親鈴木ツヤの老人介護施設での虐待事件経過報告書。

(9)父親鈴木源蔵の不審交通事故経過報告書<(1)